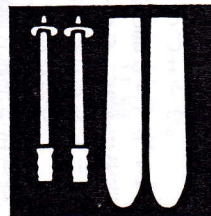


波紋

1995 3月 第117号



中高ビ組合一泊スキー



2月4日(土)～5日(日)

2月4日・5日に中高ビ組合のスキーに参加し、白馬乗鞍・コルチナ高原スキー場へ行ってきました。

森松から7名の他、三京アムコ様、斉藤商事様にも参加して頂き、総勢33名と例年よりは幾分少人数の為、バスもゆったりと行けました。好天に恵まれ、雪質も最高だったので、アシが上達しないのが不思議な位です。



来年は皆さんも参加して、一緒に腕を上げませんか？

大木 隆好

「危機管理」

危機管理・災害対策が社会問題になっているが、モーリンはどうでしょうか。毛布、ヘルメット、ポータブルトイレ、非常食、飲料水、発電機、テント、ロープ等：何も準備していない。天白川活断層の上で毎日仕事をしている我々は、どんな心構えで何を備えたら良いのでしょうか。今回は、5時46分と早朝でしたけれど、これが夕方5時46分だったら、又、お昼時だったら……。阪神大震災を教訓にして、会社としてやらねばならぬ事を実行していきたい。まず、作業中に地震が起きた時、機械の倒壊や商品・原反棚の倒壊による事故が一番恐ろしい。要工場・丹後工場も背の高い棚が多くあるので、倒れないように補強し、玄関や駐車場近くの人はガラスに注意。当社は外壁にガラスが多く使用されているので、上からガラスが落下する危険が大きく、又、そのガラスで足を怪我する人が多いそうですので、安全靴も必ず履くように。(現場の人は現在、毎日必ず履くようになっていいるが守られているか?) 電気がストップしたら、無線も使えません。コンピュータは一応「無停電装置」を付けてあるので、三分以内に初期ベースに戻し、切る。非常用品はすぐ整えられるが、会社としての見舞金の準備は、この会社の近くに住んでいる人が多勢であるだけに大変である。

今期も頑張つて利益を出し、積立金を増額したく思います。皆さん!!ヨロシク:ネ。そして最後に「いざ!!」という時、それぞれの役割分担の中でどこまで自分の責任を果たせるか?日頃から心の準備をお願いします。

森 信之

トシ君の一方通行

「宣言主義」

私の事を思って頂き、有難い御言葉を頂戴しました。それは、「厳し過ぎるのではないか」という御言葉であります。

何が厳し過ぎるのかと言いますと、部下に対してです。私はこう解釈します。もし、私の態度言動が厳し過ぎるということならば、それは私が、自分に対して甘く、他人に対して厳しいからではないでしょうか。もし私が非常に自己に対して厳格な迄に律しているならば、そのようなご指導は受けられない筈です。又、社員も、木村がそこまで自分に厳しいならば、言われても仕方ないと感じるのではないのでしょうか。私に隙があるから、厳し過ぎるというご意見を頂戴する訳です。私が部下に対して指導が伝わらないのは、私自身の指導方法がもし正解であつても、私自身が甘いから伝わらないという考えは、間違っていないと思います。

従つて、今後どうするのかと申しますと、私は「宣言」をします。私はこうする、いつまでにごうする、確実にあある。そういう「宣言主義」つまり「数値・期限付き」ならば、自分に厳しくならざるを得ません。私はご指導頂いたことを感謝し、今後益々厳しくします。一日10程文句を言っておりますが、20に変更する意欲がわいてきました。

特に肩書きに星がついている人は、今から「覚悟」して下さい。ある日突然給料が半分になるより、文句言われて渋々でも、直した方が得ではないでしょうか。

木村 英利

森松クインテット

「地震の影響」

昔から「地震、雷、火事、親父」といいますが、阪神大震災で地震の本当の恐ろしさを体験こそしなかつたものの、毎日のニュースを見て色々感じています。

日本(株)は、大変な痛手を被り、各トップの行動が取り上げられ、私達も「危機管理」というものを考えさせられました。そして、身近なところで私達がまず、してあげられること「義援金」に関しても、人の言うことは様々です。当社でもすぐ送りましたが、考えさせられることもありました。他社はどうだったのでしょうか。……例えば、ある新聞でバレンタインデーの義理チョコをやめて義援金に当てようという記事が載っていました。チョコレートメーカーは、きつと面白くないでしょうから「売上の一部を義援金にします」となるでしょうし、社員旅行をやめてその費用を義援金に当てれば、旅行会社は痛手だしと、まあ何かをやめるとなると問題になりやすい。あげくに、義援金はきちんと使われているのかと疑問視する人、でも人助けはしたい気持ちはあると……。

まあ、様々な角度から見ると、色んな意見が出るのは当たり前で、ややこしいから今回はこれで考えるのはやめにして結論はなし。とにかく、一日も早い復興を望んでいます。

山口 隆弘

喜怒哀楽

「はだか祭」

私の住んでいる稲沢市では、昔から続いている行事の中でも、有名な国府宮はだか祭があります。今年の祭は連休(2・12)と重なったこともあり、裸男が昨年より約三千人多い約九千六百人、参拝客も昨年より約七万五千人多い約二十七万五千人で、ここ五年間では最高の人出となりました。神男に向かつて裸男が突進、かけられた水しぶきがたちまち湯気になるといふ、とにかく迫力のある祭なのです。

私も過去三回半、はだか祭に参加しました。初めて裸になって参加したのは、十数年前で、雪がチラチラして、とても寒い日でした。フンドシと鉢巻き、そして、背中にはマジックで「幸子命」(私の妻の名前)と書き、日本酒を少し飲み、ほとんど「しらふ」の状態に参加。二時間後、下半身血だらけで妻の実家へ辿り着く。すぐに風呂に入ろうとしたが、寒さで体が冷えているのと傷の痛みで風呂に入れない。最悪の一日ではあったが、何だか気分の良い楽しい一日でもありました。

その後、二年連続して、はだか祭に参加しました。その翌年に、大きな事件がありました。はだか祭の当日、その日も寒く、裸になる前に日本酒を飲み過ぎて気分が悪くなり横になっていたら、いつの間にか寝てしまいました。目が覚めたら、はだか祭は終わっていました。これが、私の最後のはだか祭参加(半回)なのです。

とにかく、国府宮はだか祭は最高(最悪)です。参加することに意義があります。ホモの方、オカマの方は無料で男の体に触れることができます。S・Mに興味のある方は、寒いのに水をかけてくれます。本当に最高!!

村田 恒夫

改善サークル紹介

サークル名 ポピー (要工場製造部)

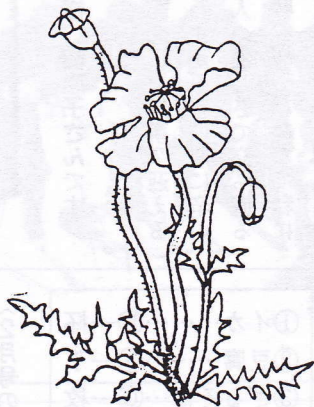
私達は、要工場にてデスクマット製造（材料→カット→仕上げ（巻き）→出荷）を主に仕事としています。お客様に良い物を安心して使用して頂ける様、日々『声出しによる確認のうえに確認ノ』をテーマに作業する4人です。

谷澤 (NC担当)

坪井 (出荷、縫製担当)

西脇 (入・出荷、NC担当)

下垣 (プレス担当)



伊藤 雅典

でも、そんなことを言われながら家族四人で滑る日が、早く来ることを願っている私です。

……。

「お父さん、遅いなあ」

なんて言われてしまうのも時間の問題かも

先日、家族四人で茶臼山高原へスキーをしに行ってきました。天候にも恵まれ、絶好のスキー日和でした。去年からスキーを家族で行き始めたのですが、去年は吹雪で天候も悪く、子供達も初めてのスキーで思うように滑れず泣きながら滑っていましたが、今年は、一生懸命頑張って滑っていました。

リフト券は、回数券を買うとリフトに乗る度に券を出さなければならぬので、思い切って一日券を買いました。一日券を買うと、十二回以上リフトに乗らないととがとれないので、十二回を目標に皆で滑りました。

最初のうちは、転んだりするとすぐ休憩にしようとか、もう滑らないなどと言っていました。回を重ねるごとに上達し、結局二十回もリフトに乗ってしまいました。子供の滑りは早いものです。

暮らしのエッセイ
「家族でスキー」

平成7年 3月の社内行事

1日(水)	誕生会 12時 4F
"	宮本昌俊さん誕生日
3日(金)	造集団システム 委員会 18時
"	新規開拓部隊会議
4日(土)	第一土曜日休み
"	一泊研修会(木村講師)
5日(日)	ネットワーク・バザー (同友会主催)
6日(月)	坂井田時子さん誕生日
7日(火)	若手サークル会 18時
11日(土)	第二土曜日休み
12日(日)	成瀬係長誕生日
"	松井宣和さん誕生日
14日(火)	アキレス(株)
"	小林様講演会 17時
15日(水)	改善委員会 18時
"	西田課長誕生日
18日(土)	山内ひとみさん誕生日
21日(火)	春分の日
22日(水)	生産会議 17時40分
24日(金)	新規開拓部隊会議 17時
"	木村常務誕生日
25日(土)	経営会議 7時30分
"	営業会議 9時
"	改善発表会 13時
27日(月)	編集会議 17時50分
28日(火)	オレフィン記念日
29日(水)	青友会
30日(木)	久保田裕子さん誕生日

内助の功

今月は、吉岡課長の奥様、智恵子さんです。

先日、三度目の結婚記念日を無事？迎える事ができました。そのわずか三年の間に辛い経験もしましたが、主人の優しさで立ち直る事が出来ました。「内助の功」だなんて私にはあまりにもくすぐったい言葉です。私は主人に何もしてあげていません。せいぜい栄養のバランスを考えて食事の仕度をする程度かな？ でも、そんなの当たり前ですよ。

毎日、夜遅いので体を壊さないかと心配しています。なかなか責任感も強いらしく、グチひとつこぼさず働く姿は、自分の夫ながら立派だと思えます。それが業績に繋がっているなら尚いいのですけど……。

会社で皆さんが主人をどう見ているか分かりませんが、家にいる時はとても面白いですよ。いつまでも、今のまま変わらないでいて欲しいと思います。

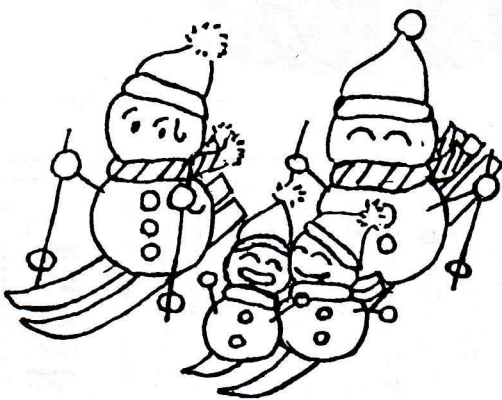
いつか家族が増える日を夢見て、体を大切に頑張ってください。今迄照れくさくて言った事もありませんが、心の中ではいつも感謝しています。"ありがとう"

クイズコーナー

〈2月号の答え〉

- | | |
|------------|-----|
| ①イカ…………… | ⑧一杯 |
| ②豆腐…………… | ⑨一丁 |
| ③ざるそば…………… | ⑩一枚 |
| ④碁盤…………… | ⑪一面 |
| ⑤相撲…………… | ⑫一番 |
| ⑥短歌…………… | ⑬一首 |
| ⑦たんす…………… | ⑭一棹 |
| ⑧遺骨…………… | ⑮一体 |
| ⑨大砲…………… | ⑯一門 |
| ⑩鳥居…………… | ⑰一基 |

※正解者の方には、商品の発送をもって、発表にかえさせて頂きます。



編集後記

だんだんと暖かくなり、春を感じる日が多くなってきました。この時季になると私は、森松に入社した頃の事を思い出します。まだ何もわからない、何をするのも新鮮さを感じていたあの頃を懐かしく思います。人見知りの激しい私は、営業一部の輪になかなか溶け込めず悩みましたが、今ではすっかり一部の一員として馴染んでいます。よく「一部はまとまりがなく、バラバラだ。」という言葉を目にし、確かにそうかな？と思う部分もありますが、お互いを思いやる気持ち、信じる気持ちが、愛情が溢れている営業一部が、私は好きです。

辻中 まさえ

編集発行者
森松株式会社

発行責任者
高橋 武夫

平成7年3月1日
第117号